

## 西播のクロツバメシジミについて

岩村 嶽

この蝶と私の出会いは10年以上も前の事になる。1964年7月、当時、赤穂市内の学校に勤務していた私は、市内の古い民家の屋根の上を飛びまわっている小さなシジミチョウを見発した。ヤマトシジミにしては生息場所がふにおちないので、通る人が奇異な目で見るのを覚悟で5mの継ぎ竿を振り回してつかまえたのが私のクロツバメシジミ採集の第一号であった。メインストリートを少し離れた古い瓦屋根やワラ屋根の上に食草のツメレンゲも相当生えていることも判明し、個体数も決して少なくなかったように記憶している。1969年頃までは毎年同じ場所で発生をくり返していた事が確認されているが、その後新築ブームにのって古い民家の取り壊しがすすみ、最近ではほとんどその姿を見ることが出来なくなってしまった。ただ、昨年の6月に近くの岩山(赤穂市坂越)で1羽が再び採集されているので、少ないながらも生息はしているようである。

1968年に生息が確認された竜野市の場合も赤穂と同様の古い城下町であり、その発生地もほぼ似かよった民家の屋根の上である。町中の所々に残っている本ぶきの瓦屋根の上にツメレンゲが生えており、10月には小さな白い花を多数つけた10cm内外の花穂を出しているのがみうけられる。

現在までの所、採集データーはいずれも6月下旬~7月下旬と10月中旬~下旬の二期に限られており、第1化が出ると考えられる5月には採集例がない。産地での第1化の発生の確認が望まれる。

・1964, 7. 19	7羽5♀	赤穂市加里屋	(岩村)
・1964, 7. 20	5羽2♀	"	(西垣)
・1964, 7. 21	3羽1♀	"	(岩村)
・1964, 7. 22	1羽1♀	"	(岩村)
・1967, 7. 27	1羽	"	(豆粕)
・1968, 10. 18	12羽5♀	竜野市竜野町	(岩村)
・1975, 6. 27	1羽	赤穂市坂越	(岩村)
・1976, 10. 17	4羽1♀	竜野市竜野町	(岩村)
・1976, 10. 17	7羽	"	(広畠)

(S. 02: 姫路市)

## 秋まで生き残るメスグロヒョウモン

法 西 定 雄

昭和51年10月3日(晴) 虫友、小寺章一氏とともに、福知山線道場駅附近へクロツバメシジミの写真撮影に出かけた。道場駅から千刈水源池に行く途中にある不動岩の下でメスグロヒョウモン1♀を見つけた。翅はいたんでいなかったが、色は少しあせていた。写真を撮ろうと思って準備をしているうちについ見失ってしまった。もう産卵の任務を終えてひとり寂しく余生を送っている姿があわれていた。

(西宮市)

## 揖斐地区の蝶相

相坂 耕作

1976年10月までの採集品のみのデータですが、揖斐郡(A)、竜野市(B)の蝶の中間発表をさせていただきます。

(アゲハチョウ科) 8種

ジャコウアゲハ(A, B)、オスジアゲハ(A, B)、アゲハ(A, B)、キアゲハ(A)、クロアゲハ(A, B)、オナガアゲハ(B)、モンキアゲハ(A, B)、カラスアゲハ(A, B)

(シロチョウ科) 5種

キチョウ(A, B)、ツマキチョウ(A)、モンキチョウ(A, B)、スジグロシロチョウ(B)、モンシロチョウ(A, B)

(マダラチョウ科) 1種

アサギマグラ(B)

(テングチョウ科) 1種

テングチョウ(A, B)

(ジャノメチョウ科) 8種

ヒメウラナミジャノメ(A, B)、ヒメジャノメ(A, B)、コジャノメ(A, B)、ヒメヒカゲ(A)、ジャノメチョウ(A)、ヒカゲチョウ(A, B)、クロヒカゲ(A)、サトキマグラヒカゲ(A, B)

(タテハチョウ科) 14種

コムラサキ(A)、ゴマダラチョウ(A, B)、アサマイチモンジ(A, B)、イチモンジチョウ(A, B)、コミスジ(A, B)、サカハチチョウ(A, B)、キタテハ(A, B)、アカタテハ(A, B)、ヒメアカタテハ(B)、ヒオドリショウ(A)、ルリタテハ(A, B)、ウラギンヒョウモン(A, B)、ミドリヒョウモン(A, B)、ツマグロヒョウモン(A)

(シジミチョウ科) 13種

ミズイロオナガシジミ(A)、アカシジミ(B)、ミドリシジミ(A)、コツバメ(A, B)、トラフシジミ(A, B)、ムラサキシジミ(A, B)、ゴイシシジミ(A)、ベニシジミ(A, B)、ヤマトシジミ(A, B)、ウラナミシジミ(A)、ルリシジミ(A, B)、ツバメシジミ(A, B)、ウラギンシジミ(A, B)

(セセリチョウ科) 5種

ミヤマセセリ(A, B)、ダイミョウセセリ(B)、ホソバセセリ(B)、キマダラセセリ(A, B)、イチモンジセセリ(A, B)=以上55種です。

(S. 05: 姫路市)

